

医療メモ 本庄市児玉郡医師会広報部

～急性結膜炎とは～

急性結膜炎とは、結膜と呼ばれる白目からまぶたの裏側にかけて急に炎症を起こす結膜炎のことをいいます。結膜炎には種類があり、ウイルス性結膜炎、細菌性結膜炎、アレルギー性結膜炎、クラミジア結膜炎と4つに分けられます。

この4つの結膜炎のうち、急性結膜炎が属するのはウイルス性結膜炎です。ウイルス性結膜炎はさらに分けられ、はやり目(流行性角結膜炎)、急性出血性結膜炎、プール熱(咽頭結膜炎)、ヘルペス性結膜炎の4つになります。急性タイプは、はやり目と急性出血性結膜炎の2つなので、一般的に急性結膜炎と言えばこのどちらかを指すこととなります。別名は流行性角結膜炎といえます。

はやり目の症状は、結膜という白目とまぶたの裏の部分と、角膜という黒目の部分のどちらにも炎症を引き起こします。朝、目が開けられないほど目やにが大量に出ていることがあります。また、数日後に角膜に点々とした混濁が発生し、ぼやけを感じるのが特徴です。通常は10日くらいで症状が軽くなってきます。原因はアデノウイルスというウイルスが感染することで起こります。感染は接触感染や水を介して感染します。感染力がとても強く、ウイルスに感染して1週間前後の潜伏期間を経て発病します。

急性出血性結膜炎の症状は突然の目の痛みや、目にゴロゴロとした異物感です。その後、結膜の充血、結膜下出血、白目が赤くなるという順に進行していきます。ひどい場合には白目全体が真っ赤になりますが、この出血は自然と目に吸収されるので心配いりません。また、まぶたに発疹がでたり、頭痛や発熱を伴ったりすることもあります。6歳以下の子ども、特に1歳から4歳の子どもによく見られる目の病気です。潜伏期間が1日と短く、発病後は1週間程度で治ります。原因はエンテロウイルスやコクサッキーウイルスというウイルスで感染します。感染経路は接触感染です。はやり目も急性結膜炎もどちらも接触感染で感染することがわかっています。例えば目やにをこすった手でおもちゃを触り、他の子どもがそれを触って目をこすると感染するのです。赤ちゃんは目を触った手でいろいろな物を触ってしまうので、感染が広がりやすくなります。また、同じタオルの使用でも感染します。はやり目に関してはプールでも感染してしまいます。どちらもうつる可能性があるため、急性結膜炎は出席停止になります。医師から許可が降りるまでは幼稚園や保育園を休む必要があるのです。注意しなければ家族間でも感染するので、1度治ってもまた感染する可能性もありますので気をつけましょうね。

休日・夜間の急病のときは… 本庄市保健センター ☎ 2003 北堀 1422-1

●本庄市児玉郡医師会立本庄市休日急患診療所 (本庄市保健センター内 ☎ 3322)

○平日夜間診療

診療日 平日の木曜日 診療時間 午後8時～10時

診療科目 内科系疾患

○休日診療

診療日 日曜日・休日・年末年始(12/30～1/3)

診療時間 午前9時～正午、午後1時～4時、午後7時～10時

診療科目 内科系疾患

※健康保険証をご持参ください。診療以外に関するお問い合わせ・電話相談はご遠慮ください。右記の電話相談をご利用ください。※休日急患診療所は、急病の患者のための施設です。一般診療については、医療機関をご利用ください。

●在宅当番医療機関

9月3日(日)	中村外科医院	日の出3丁目	☎06211
9月10日(日)	西澤整形外科	上里町七本木	☎30600
9月17日(日)	根岸医院	児玉町児玉	☎20071
9月18日(祝)	服部クリニック	東台4丁目	☎24671
9月23日(祝)	春山眼科医院	けや木1丁目	☎2160
9月24日(日)	ヒグチクリニック	栗崎	☎5300
10月1日(日)	上武病院	小島5丁目	☎20111

※診療は午前中のみです。当番医は変更になる場合もありますので、確認してからお出かけください。

※9月18日の服部クリニックの耳鼻咽喉科診療は、県事業により午後5時まで実施します。

●困ったときは電話相談を！(相談料無料) **ほんじょう健康相談ダイヤル24 (24時間相談可)** ☎0120-122-885 (通話料無料)

相談員 看護師・保健師・医師など

対象 市内在住者

内容 健康・医療・出産・育児・介護などに関する相談、医療機関情報

【#8000】小児救急電話相談(通話料利用者負担)

(IP電話、ひかり電話、ダイヤル回線からは☎048-833-7911)

受付時間 月曜日～土曜日 午後7時～翌日午前7時

日曜日・休日等 午前7時～翌日午前7時

【#7000】大人救急電話相談(通話料利用者負担)

(IP電話、PHS、ダイヤル回線からは☎048-824-4199)

受付時間 月曜日～土曜日 午後6時30分～10時30分

日曜日・休日等 午前9時～午後10時30分

★119番は緊急時(火災やけが人など)の受付専門電話番号です。夜間など、時間外に診療可能な病院については、**児玉都市広域消防本部指令課(☎21119)**でご案内していますのでご利用ください。ただし、診療科目によっては県外や児玉都市以外の病院をご案内する場合があります。

集団 乳がん・子宮頸がん検診 肺がん・結核検診

★本庄市保健センター ☎ 2003

☎ はにぼんチャレンジ対象事業

がん検診を受診する際は受診券が必要です。がん検診を希望する人で受診券がお手元がない人は、本庄市保健センターへお問い合わせください。

【乳がん・子宮頸がん検診】

全日程で大腸がん検診も同時に受診できます。ご希望の方は、予約時に一緒にお申し込みください。

①乳がん・子宮頸がん同時実施

日程 平成30年1月15日(月)、19日(金)、27日(土)、30日(火)、2月6日(火)、16日(金)、23日(金)、27日(火)、3月2日(金)、8日(木)、16日(金)、19日(月)、23日(金)

受付時間 午後0時30分～1時50分

※同時実施日に子宮頸がん検診のみの受診も可。

②乳がん検診のみ

日程 平成30年1月12日(金)、23日(火)、2月2日(金)、9日(金)、19日(月)、3月9日(金)

受付時間 午前9時15分～11時15分

【肺がん・結核検診】

日程 10月11日(水)、19日(木)、30日(月)、11月8日(水)、9日(木)、28日(火)

受付時間 午前9時30分～11時

対象 40歳以上の人(昭和53年4月1日以前に生まれた人)

※「肺がん・結核検診」は年度内に1回のみを受診です。市で行った特定健康診査で、レントゲン撮影を一緒に受けた方は該当になりません。

埼玉県救急電話相談 24時間化及び全国共通ダイヤル導入

大人や子どもの急な病気やけがで、「救急車を呼んだ方がいいか?」、「医療機関を受診すべきか?」など判断に迷った時の相談窓口として、10月から救急電話相談を24時間365日で実施します。

看護師の相談員がアドバイスするとともに医療機関の案内をしますので、お気軽にお電話ください。

※この電話相談は医療行為ではなく、電話でのアドバイスにより、相談者の判断の参考としていただくものですので、あらかじめご理解のうえご利用ください。

《①②共通》

会場 健診センター(本庄市保健センター内)

対象 40歳以上の女性(昭和53年4月1日以前に生まれた人)

※個別検診の対象年齢とは異なります。

用意 受診券(乳がん・子宮頸がん検診)、問診票*、大腸がんの検査キット*(希望者のみ)

*申し込み後、各検診の問診票と大腸がんの検査キットが郵送されます。内容をご確認いただき、検診当日に必ずお持ちください。

申込(予約制) 9月8日(金)から電話又は直接本庄市保健センターへ

検診内容

胸部レントゲン撮影、喀痰検査(必要な人のみ)

定員 50人

用意 受診券(肺がん・結核検診)

申込(予約制) 10月2日(月)から電話又は直接本庄市保健センターへ

★埼玉県保健医療部医療整備課 ☎ 048-830-3559

電話番号 #7119(大人・小児共通)

※ダイヤル回線、IP電話、PHSをご利用の場合は ☎ 048-824-4199

※従来と同様に、下記の番号からも利用できます。

・大人の救急電話相談 #7000

・小児救急電話相談 #8000又は048-833-7911

相談時間

10月1日(日)午前9時から毎日24時間

※9月末までの相談時間は、P29のとおりです。